

**日本理学療法士協会・日本作業療法士協会の共催による
「リンパ浮腫複合的治療料 実技研修会」**

■講座名：日本理学療法士協会・日本作業療法士協会の共催による
「リンパ浮腫複合的治療料 実技研修会」

□講義概要：

平成 28 年度の診療報酬改定により、リンパ浮腫複合的治療料が保険収載された。本治療料には研修要件が課せられており、座学 33 時間、実技 67 時間の修了が必要となる。その対応として、日本作業療法士協会との共催で実技研修を開催する運びとなった。

研修内容は、リンパ浮腫治療料の診療報酬を算定する施設基準の条件に掲げられている「専門的なリンパ浮腫研修に関する教育要綱」に準じたものとなっている。

□学習の具体的な目標

1. 用手的リンパドレナージ（MLD）の基本手技を適切に行うことができる
2. 様々な部位に用手的リンパドレナージを適切に行うことができる
3. リンパ浮腫の検査・測定を適切に実施できる
4. 多層包帯法（MLLB）を適切に行うことができる
5. 弾性着衣の選択、採寸、着脱を適切に行うことができる
6. 外来や入院など、様々な場面に応じてリンパ浮腫の管理と複合的治療の計画を適切に立案できる
7. 本人や家族に対してリンパ浮腫のシンプルリンパドレナージを適切に指導できる

□受講要件・修了要件：

1. 日本理学療法士協会、日本作業療法士協会の正会員であること。
2. 今年度以前に、「新リンパ浮腫研修」または「リンパ浮腫研修 E-LEARN」を修了していること。
あるいは今年度の「リンパ浮腫研修 E-LEARN」を申込みしていること。
3. 「新リンパ浮腫研修」または「リンパ浮腫研修 E-LEARN」を修了、あるいは「リンパ浮腫研修 E-LEARN」修了見込みであり、実技試験を除く研修を 57 時間（38 コマ）以上受講した者（欠席が 2 日未満の者）は、修了実技試験を受けることができる。
4. 本研修期間内に 1 日の臨床実習研修を受講しなければならない。
5. 修了実技試験に合格した者には、修了書を発行する。
6. 完全受講できなかった者は、翌年に限り不足分の研修（コース単位）を受けることで完全受講とみなす。ただし、研修会の回数分相当の受講料の支払を必要とする。
7. 修了実技試験に合格できなかった者は、翌年に限り修了実技試験を受けることができる。
8. 受講者は別に定める感染予防対策を講じ基準に準じた対応を取らなければならない。

□日 程：基本的に月 1 回の土・日曜日（9：00～16：30）の開催となります。全日程に参加できる方を優先します。

開催日：研修期間内に別に 1 日の臨床実習あり。

- ①2025/8/9(土)～8/10(日)、②9/6(土)～9/7(日)、③10/18(土)～10/19(日)、
④11/22(土)～11/23(日)、⑤12/6(土)～12/7(日)、⑥2024/1/24(土)～1/25(日)
※予備日：2/7(土)～2/8(日)

□定 員：26 名

☐場 所：

○東京会場 国際医療福祉大学 成田キャンパス (<https://narita.iuhw.ac.jp/>)

千葉県成田市公津の杜 4-3

☐参加費：受講料（修了実技試験料を含む）：20 万円

教材料：3 万円

☐講師

山本 優一：北福島医療センター

上田 亨：リムズ徳島クリニック

吉澤 いづみ：山王病院

加藤 るみ子：静岡がんセンター

神保和美：北福島医療センター

島雅晴：大阪急性期医療センター

廣田智之：平和病院

赤崎千春：JCHO 大阪病院

高倉保幸：埼玉医科大学

島崎 寛将：富田林病院

三宅一正：光生病院リンパ浮腫センター

藤田 曜生：九州大学病院

☐申し込み先：

本研修会は日本作業療法士協会との共催研修会となり、今回は日本理学療法士協会のホームページに掲載されているフォームからの申し込みとなります。

☐申し込み期間：

2025 年 5 月 26 日（月）～7 月 6 日（日）

☐問い合わせ先：

公益社団法人 日本理学療法士協会 教育推進課

E-mail shougai@japanpt.or.jp（@は小文字にして送信ください）